

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 5月12日更新

事務事業名		熊本県治山林道協会参画事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健幸		所属部	産業振興部	課長名	坂本 卓博
	施策	16	住環境の充実		所属課	農政課	担当者名	富永 麟盛
	業務分野	56	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全		所属班	農政班	(内線)	5224
予算科目		会計一般	款 6	項 2	目 1	事業連番 10199	法令根拠	熊本県治山林道協会定款
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	治山事業及び林道事業の拡充強化を図り、県土の保全と林業の振興に努め、もって、豊かで住みよい県づくりに寄与する事を目的に昭和54年10月に設立される。熊本県治山治水協会及び熊本県林道協会が合併して設立され、県内の全市町村が会員として参画している。平成13年に森林・林業基本法が制定され、森林・林業政策の方向性が、木材生産を中心としたものから、森林の持つ水源涵養・国土保全・地球温暖化防止等の多面的機能を持続的に発揮するものへと転換された。
【業務の流れ】	負担金支払(負担金請求書受理、兼命令により支払)
【主な予算費目】	負担金

(1)事務事業の振り返り・計画
①6年度事務事業の成果・実績
熊本県治山林道協会に参画し、治山及び森林整備事業の拡充強化に係る情報収集に努めた

②7年度計画(次年度に計画している主要内容) ③予算の主な増減の理由
会議・研修会等への出席、負担金支払事務

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 情報を得ることができた職員割合	%	
イ		
ウ		

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア %		100	100	100	100	100	100	100	0
事業費	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	10	10	10	10	10	10	10	10
	(A) 事業費計	千円	10	10	10	10	10	10	10	10

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)
会議等で得た情報を共有したり有効に使えるように取り組んだ。

(4)今後の事業の方向性
廃止
 縮小
 事業のやり方改善
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)